

# 要をお知らせします

## 一般会計（歳入合計171億9,472万円 歳出合計163億2,982万円）

	項目	項目の解説	決算額	増減率(対前年度比)	構成比
歳入	市 税	市民の皆さんに納めていただいた固定資産税や市民税など	60億6,075万円	△6.3%	35.2%
	繰越金・繰入金 諸収入など	前年度からの繰越金や、基金からの繰入金、使用料、手数料、負担金、そのほかの収入	15億 420万円	△11.8%	8.7%
	自主財源の合計		75億6,495万円	△7.4%	44.0%
	地方譲与税など	国の税金から一定の基準に従って、譲与されたお金	8億2,160万円	△4.5%	4.8%
	地方交付税	市の財政状況に応じて、国の税金から交付されたお金	44億5,261万円	8.7%	25.9%
	国・県支出金	市の事業に、国や県から交付されたお金	35億8,336万円	102.8%	20.8%
	市 債	市が公的機関や銀行などから借り入れたお金	7億7,220万円	52.2%	4.5%
	依存財源の合計		96億2,977万円	33.2%	56.0%
	歳入（自主財源＋依存財源）の合計		171億9,472万円	11.6%	100.0%

	項目	項目の解説	決算額	増減率(対前年度比)	構成比
歳出	議 会 費	議員の報酬や、議会の運営などに使われたお金	1億6,490万円	△3.1%	1.0%
	総 務 費	市の全般的な事務に使われたお金	24億9,939万円	30.5%	15.3%
	民 生 費	子どもや高齢者など、主に福祉に使われたお金	36億6,990万円	6.2%	22.5%
	衛 生 費	健康を守ることや、ごみの処理などに使われたお金	12億6,314万円	△14.3%	7.7%
	労 働 費	労働者福祉などに使われたお金	3,509万円	△ 3.8%	0.2%
	農 林 水 産 業 費	農林業の振興などに使われたお金	5億 164万円	50.4%	3.1%
	商 工 費	商工業の発展、観光振興などに使われたお金	5億1,951万円	△ 0.5%	3.2%
	土 木 費	道路や橋、公園、区画整理事業などに使われたお金	21億7,786万円	6.7%	13.3%
	消 防 費	消防活動に使われたお金	5億5,501万円	△ 2.1%	3.4%
	教 育 費	公民館や小・中学校、文化活動などに使われたお金	22億5,443万円	31.6%	13.8%
	災 害 復 旧 費	被災した林道などの復旧に使われたお金	264万円	△94.4%	0.0%
	公 債 費	借り入れたお金の返済に使われたお金	26億8,631万円	△ 0.2%	16.5%
	歳出の合計		163億2,982万円	9.1%	100.0%

### 一般会計決算の特徴

#### 歳入

- ▶景気後退に伴い、法人市民税が前年度比3億2,789万円の大幅減
- ▶定額給付金給付事業、国の経済対策関連事業の実施などによる国庫支出金の大幅増
- ▶緊急雇用創出事業などの実施による県支出金の増
- ▶臨時財政対策債の増加などによる市債の増

#### 歳出

- ▶定額給付金給付事業7億2,398万円の実施などによる総務費の増
- ▶東根市外二市一町共立衛生処理組合への補助金の減（△2億9,220万円）による衛生費の減
- ▶さくらんぼ産地活性化緊急対策事業1億280万円の実施などによる農林水産業費の増
- ▶東根地区まちづくり交付金事業2億236万円の実施などによる土木費の増
- ▶東根小学校耐震改修事業4億4,383万円の実施などによる教育費の増

# 平成21年度決算の概

## 特別会計・企業会計

特別会計の種別	歳入決算額	増減率(対前年度比)	歳出決算額	増減率(対前年度比)
国民健康保険	42億4,169万円	2.7%	42億3,810万円	2.7%
東根財産区	167万円	10.9%	56万円	△10.8%
公共下水道事業	28億9,600万円	18.9%	28億9,580万円	19.0%
老人保健	4,585万円	△88.3%	3,999万円	△90.6%
一本木土地区画整理事業	1億3,374万円	△55.0%	1億3,374万円	△55.0%
介護保険	24億2,042万円	4.0%	23億8,851万円	4.7%
市営墓地	2,013万円	△31.5%	2,012万円	△31.6%
後期高齢者医療	3億6,347万円	5.4%	3億5,554万円	3.8%

企業会計の種別	収入決算額	増減率(対前年度比)	支出決算額	増減率(対前年度比)
水道事業(収益的)	10億3,862万円	△0.2%	7億5,810万円	△3.6%
水道事業(資本的)※1	2億290万円	132.9%	5億3,841万円	29.0%
工業用水道事業(収益的)	2億166万円	△5.7%	1億544万円	△15.1%
工業用水道事業(資本的)※1	0円	-	3億3,055万円	36.1%

※1 資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、損益勘定留保資金や建設改良積立金、減債積立金などで補てんしました。

## 特別会計決算の特徴

特別会計とは、特定の歳入を特定の歳出に充てるもので、一般の歳出と区分する必要がある事業などの場合に設置されます。前年度決算と比較して、大幅に増減のあった会計は次のとおりです。

【老人保健】……平成20年度より後期高齢者医療制度開始に伴い、当制度は廃止。

給付については過誤調整分のみとなり、決算額は年々減少。

【一本木区画整理】……平成20年度までに換地処分を行い、平成21年度は清算業務のみを実施したため大幅減。

## 市民一人あたりに換算すると…

(平成22年3月31日現在の人口46,393人で算出)

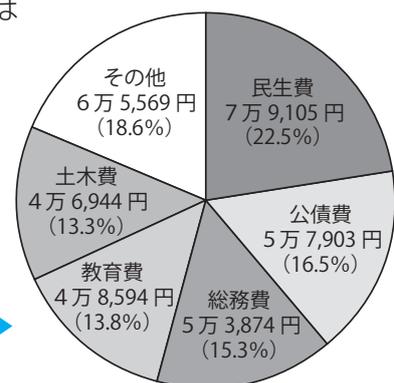
### 市民一人当たりの市税額

13万639円(昨年度13万9,520円)

### 市民一人当たりの一般会計歳出額

35万1,989円(昨年度32万2,867円)

内訳



市民一人当たりの一般会計歳出額の内訳

## 指標で見る財政事情

指標	平成21年度		平成20年度 (東根市)
	東根市	県内13市平均	
財政力指数※1	0.592	0.52	0.609
経常収支比率(%)※2	83.8	92.3	86.6
実質公債費比率(%)※3	15.0	17.1	15.7
将来負担比率(%)※4	126.3	137.4	122.0

- ※1 地方公共団体の財政力を示す指数で、1に近い、あるいは1を超えるほど財政に余裕がある。
- ※2 人件費や公債費などの経常経費に、地方税や地方交付税などの一般財源が、どの程度充当されたかをみる指標。この比率が低いほど、財政に弾力性がある。
- ※3 元利償還費の水準を計る指標。18%以上で起債に許可が必要となり、25%以上で一部の起債が制限される。
- ※4 公営企業、土地開発公社などを含めた将来負担すべき負債を、地方税や地方交付税など市の裁量で使える一般財源で除した割合。350%以上で早期健全化策が求められる。

●お問い合わせ 財政課財政係 Tel内線3135